

山中尋トオ バレンタインコンサート

Chihiro
Yamanaka
Trio

クラシックの名曲も

“斬新なアレンジ”で

現代ジャズに蘇らせる

世界的ジャズピアニスト

サランカホール

岐阜市藪田南5-14-53

2026
SUN
28

14:00 開演
13:30 開場

全席指定 S席 4,000円 | A席 2,000円 サランカメイトS席 3,600円 | A席 1,800円

※学生半額(30歳まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※車椅子席は、サランカホールチケットセンターのみの取り扱いです。

※スマホの方はネット予約で電子チケットが購入できます。当日、入場口でスマホの電子チケットを提示してください。

主催:サランカホール

サランカメイト先行発売:2025年10月31日(金) | 一般発売:2025年11月7日(金) ※先行・一般ともに発売初日は、電話・インターネット 9:00~ | 窓口 12:00~

チケットのお求め | サランカホール チケットセンター 9:00~21:30

058-277-1110

チケットのネット予約は公式サイト
「サランカ・オンラインチケット」で



チケットぴあt.pia.jp Pコード:309-414
イープラスeplus.jp / ファミリーマート

山中千尋 トリオ

Chihiro Yamanaka Trio

ニューヨークを拠点に世界で活躍するジャズ・ピアニスト山中千尋が初めてサラマンカホールにやってきます。2005年のメジャーデビューから20周年を迎え、2025年9月にベストアルバムを発売。まさに今聴きたいジャズ・ピアニストのひとりです！クラシック、映画音楽、ポップスなどあらゆるジャンルの斬新なアレンジが人々を魅了し続け、ジャズ・ファンからも卓越した演奏技術とジャズを追求する真摯な姿勢が愛されています。ジャズでバレンタインを感じるひとときをサラマンカホールで過ごしてみたいいかがでしょうか。



山中千尋 “ピアノ” "Piano" Chihiro Yamanaka

ニューヨークを拠点に世界で活躍する、日本が誇る女性ジャズ・ピアニスト山中千尋。リリースされたアルバムは、すべて国内のあらゆるJAZZチャートで1位を獲得。米メジャー・レーベルのデッカ・レコードとも契約を果たし、全米デビューも飾った、ダイナミズムと超絶技巧、ジャズの伝統と斬新なアレンジを併せ持つ、今まさに活動の絶頂期を迎えているピアニスト。ニューヨーク・アポロシアターでの公演もソールド・アウトとなった。サンセバスチャンジャズフェスティバルのトップラインナップに。北京ブルーノート4公演、名門ジャズクラブのロンドンのロニー・スコット、パリのニュー・モーニング、ミラノのブルーノート、ワシントンのブルースアレイに出演。それらの公演はソールド・アウトとなるほどの評判を博し、英国ガーディアン紙のジャズレビューでも激賞される。米NBCラジオ、カーネギー・ホール、ケネディ・センターで自己のトリオで出演する他、ウィーン国立歌劇場、ローマ音楽堂、ウンブリアジャズフェスティバルに出演。ウエイン・ショーター/ハービー・ハンコック/マーカス・ミラーによるマイルス・デイヴィス・トリビュートナイトのオープニングを務める。米リンカーンセンターでのジェームス・P・ジョンソン・トリビュート記念コンサートにイーサン・アイバーソン、エリック・ルイスらとともにソロで出演。またラプソディー・イン・ブルーをNHK交響楽団、東京都交響楽団、群馬交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団その他多くのオーケストラとの共演でも絶賛を得る。第23回日本ゴールドディスク大賞、スイングジャーナル誌ジャズディスク大賞、NISSAN PRESENTS JAZZ JAPAN AWARDなど権威ある賞を多数受賞。



畠山令 “ベース” "Bass" Ryo Hatakeyama

神戸出身ベーシスト。18歳の時にエレクトリックベースを始め、その後甲陽音楽学院に入学し上山崎初美氏に師事。ベースという楽器の持つ可能性を体得する。ジャズの持つ即興性や音楽の広がりを感じ、20歳でアコースティックベースに転向し、パークリー音楽大学に奨学金を得て入学。在学中はR.Mahdi, J.Lockwood氏らに師事。また学生時代より現地アメリカの数々のライブハウスで演奏。2006年から2009年Rodney Whitakerに師事。卒業後に帰国し自己のグループを中心に、「ジャズの伝統を大切にしながら、新しく個性のある音楽の創作」をモットーに活動している。2017年に自身の作曲した曲"Two in One"がアメリカ最大の作曲コンテストInternational Songwriting Contestでファイナリストに選出される。2018年に自身初となる1stアルバム"Mosaic Structure"を発売。2021年に2nd アルバム"Crab Nebula"を発売。国内のみならずフランス、ドイツ、ルーマニア、中国、台湾等でも演奏。Taipei International Jazz Festival、Pinneberg Jazz Festival、Europa Fest、高槻ジャズストリート、金沢ジャズストリート、長野ジャズフェスティバル等数多くのジャズフェスティバルに出演。北村英治、山中千尋、板橋文夫、スガダイロー、Benny Green、Craig Handy、John Pizarrelli等、著名アーティストとの共演多数



山下佳孝 “ドラムス” "Drum" Yoshitaka Yamashita

高校時代にドラムを始め、大学でビッグバンドに所属したことをきっかけにジャズに傾倒。佐竹伸泰氏に師事し、ジャズやボサノバを学ぶ。大学卒業後はニューヨークのDrummers Collectiveに留学し、ジャズをはじめアフリカやブラジルのパーカッションを修得した。帰国後はライブやレコーディングに幅広く参加し、native、p-4k、the Cloudtailsなどで多数の作品を発表。オリジナルジャズバンドTRISPACEでは4枚のアルバムをリリースし、欧州ツアーや海外リリースでも注目を集めた。ジャズピアノトリオDear Bluesでは、名古屋ブルーノート出演やフランス・リモージュのジャズフェスティバル出演など国内外で活動。2018年にアルバム「Walking Cats」を、2025年にはボーカリスト今岡友美との共演作「At last」をリリース。近年はジャンルを越えた活動にも取り組み、2019年にオルガン奏者太田美香とのアルバム「ゆらり」、2022年には林祐市との電子音楽ユニットloopfactorを始動し、デジタル作品を発表。2023年には高橋誠率いるPara★Dogsのミニアルバム「Sanctuary」で演奏とミックスを担当した。ジャズを軸に、ラテン、ブラジル音楽、ジブシー音楽、ポップスまで幅広く活動を展開している。

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)および、インターネットでも受付けております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



客席のご案内

